

手塚たかひろ

平和・自治・市民

議会報告

No. 40 2019年1月15日

連絡先 枚方市大垣内町2丁目8番27号

シンエービル別館2階

Tel・Fax 072-846-8780

自宅 枚方市宮之下町 13-12

携帯 080-1509-0706

FB <https://www.facebook.com/tezukatakahiro/>

HP <http://www.tezukatakahiro.info/>

大企業優先で市民サービス低下の 市駅周辺再整備計画は抜本の見直しを

昨年12月6日、市議会全員協議会で「枚方市駅周辺再整備計画素案」が説明され、私を含め多くの議員が質問しました。素案は、現在の市役所を市駅から遠方に移転させ市民会館大ホールも併わせて、跡地（市民の財産）を民間に売り、そこに巨大なタワーマンションを建設する計画です。マンション建設会社は多額の利益を上げることができますが、市役所を利用する市民は不便になります。事業全体で1400億円（うち市負担216億円）で、市の財源確保の目途は立っていません。



さらなる「行革」、事業の見直しで財源を捻出すると言っていますが、駐車場有料化など市民負担増と市民サービスの切り下げ、市の借金増が予想されます。市役所の市民会館跡地での建て替えなど、抜本の見直しが必要です。みなさんのご意見をお寄せください。

地震台風を口実にした職員給与引き下げに反対

昨年の地震災害で約28億円の臨時の支出があった。将来につけを残さないために市職員給与を1月から4月まで2.2% 総計1億1000万円を削減するとの提案。

給与は、職員の生活を保障するもので、市の都合で勝手に引き下げるものではない。臨時の支出に備えて予備費や財政調整基金がある。被害の大きかった高槻市や茨木市では減額措置はしていない。枚方市の財政状況が悪いわけ

はない。被災者支援に昼夜を問わず奮闘した職員への処遇として不適切。職員の意欲をそぐことになりマイナスだ。もっと、国や府への支援を求めるべきだ。1億1000万円では根本的解決にはならない。市長のパフォーマンスに過ぎないと反対討論を行いました。結果は賛成多数で可決しました。市長、市議も4ヶ月間5%削減が決まりました。

高齢者への外出支援は当然 請願に賛成

市民から出された「高齢者外出支援を公共交通利用の助成制度の創設により行うことをめ

る」請願の紹介議員になりました。残念ながら賛成少数で否決されました。

12月20日に行った一般質問の概要です

図書館の充実を

Q 香里ヶ丘図書館には指定管理(市職員はいない)を導入すべきでない。

A 「香里ヶ丘図書館建替え基本計画」で決めている。

意見 設計 建設 レイアウトすべて市の責任で行った。開館当初は想定外のことも起こる。開館時から直営で管理運営すべきだ。

Q 東香里・茄子作・釈尊寺図書館分室の廃止に地元の多くの市民が反対し、存続を求めている。このような市民の声をどのように受け止め施策に反映させるのか。

A どのような対応が可能か検討する。(廃止を前提として)

意見 市民の声を大事にするなら、存続するために何が必要かを市民とともに考えるべきだ。

Q 正職員の図書館司書の約8割が50代 司書職員の計画的な採用を。

A 市職員全体の職員採用の中で検討される。

意見 計画的に司書職員を採用しなければ、図書館行政の継承も指定管理者への指揮監督も出来ない。現場から職員確保を要求することが必要だ。

留守家庭児童会土曜開所を

Q 多くの市民が望んでいる。土曜日開所の早期実施を。

A 放課後対策に係る様々な事業の方向性を具体化する中で検討したい。

意見 働き方が多様化する中で土曜日開所は待ったなし。早期実施が必要だ。



朝食支援の実施を

Q 朝食をとれない子どもがいる。朝食支援の検討状況は。

A 効果的な手法について検討中。

意見 大阪市淀川区の或る小学校では家庭科教室を利用して週3日地域のボランティアが朝食支援を実施している。本市でも検討すべきだ。

水道事業は民営化でなく直営で

Q 国が法改正で、水道事業の民営化を認めた。市の見解は。

A どういった手法が適切か慎重に検討する必要がある。まず、広域連携について検討する。

意見 水道民営化は世界各国で失敗し公営に戻している。命の水は直営で供給すべきだ。



議員報酬の半分を法務局に供託しています
政務活動費は受けとっていません

